

胆嘗新臥

題字 臥薪嘗胆 揮毫 西子市立宇和中学校教頭 萩森 英俊 解説は3面



発行所
（公財）愛媛県教育会
〒790-8545
松山市祝谷町1丁目5-33
エスポワール愛媛文教会館内
電話 (089)945-8644
FAX (089)945-1459
E-mail info@chime-kyouikukai.jp

- (2) 学校紹介 川内中学校
- (3) ふるさとに生きる
- (4)(5) 特集「心に残る私の先生」
- (6)(7) 第43回全日本中学校特
- 別活動研究会を終えて
- (8) ふるさとスケッチ

思いやりの風を吹かせていきたい



一般財団法人愛媛県教育振興会理事長
愛媛県高等学校PTA連合会会長
泉谷 睦美

「子どもとのコミュニケーションが全く成り立たない」と悩んでいるPTA会員さん、その方は重度の障がいのある子どもさんを育てるお父さんでした。

「母親は毎日子どもと過ごしているから子どもの表情を見るだけで何を伝えたのかが分かるけど、私は仕事で出張が多く、子どもと過ごすことが少ない、だから、コミュニケーションが成り立たない。子どもと話をしたい。せめて子どもが何をしたいのかだけでも分かりたい」と、悲しそうに話していました。それから、二か月経つたとき、そのお父さんが「会長、

泉谷 睦美

息子はずっと私に話しかけていたんですよ」と。ある日、休日寝転んで本を読んでいたら子どもが満面の笑みで父である自分の顔をなで回していました。その時、「息子はずっと私に語りかけていたんだ」ということに気づきました」と、うれしそうに話していました。子どもの表情から、手からお父さん大好きという言葉が聴いたんだと思います。

コミュニケーションの手段には「言語コミュニケーション」つまり、言葉で情報や感情、意見などを伝えようとす「話す」と、文章や文書を使って行う「書く」という手段と、「非言語コミュニケーション

ション」つまり、言語以外のコミュニケーション手段（表情・視線配り・態度・動作・ジェスチャー・しぐさ等々）があります。

「言語コミュニケーション」である言葉は心の窓であると言われてます。でも、心を通わせる窓は「非言語コミュニケーション」でも可能です。言葉だけに限りません。心から相手を愛し、信頼していれば思いは必ず伝わります。

ある本に「思いやり」とは「思いを遣る」思いを相手の心に差し向けることだとありました。「思いを遠くに遣った分だけわが心は広がる。」そのとおりだと思います。高P連会長として心を大きく開け放つて、PTAに家庭に地域に思いやりの風を吹かせていきたいと思えます。

一略 歴一

- 伊方町出身
- 平成17年、東温高校PTA会長
- 平成22年、愛媛県高等学校PTA連合会会長
- 愛媛県教育振興会理事長
- 愛媛県幼小中高PTA連合会連絡協議会会長
- 愛媛県高等学校校定時制通信制教育振興会会長

響

年度末を迎え、事務処理など忙しくされている方も多くいることであろう。年度末の節目に日々を反省し、平素の忙しさの中で見失いがちである「自分の内部」を見つめることも大切にしたものだ▼三十六歳で大学長になり、現在八十五歳の渡部和子さんは著書の中で「私は、木を切るのに忙しくて、斧を見る暇がなかった」と、ある実業家の定年後の述懐を紹介している。「働くことは素晴らしいが、仕事の奴隷になってはいけない。きちんとまわりがみえてるか。心のゆとりがないと自分も他人もいたわれない」とも述べている▼働きにおいても大きな成果をあげても、木を切っていた斧である自分自身が心身ともにすり減っていたら本末転倒であろう。「忙」は字が示すように心を亡ぼし、ゆとりを失わせることがある。仕事をするにも、斧をいたわり、油をさすゆとりを持ちたいものである▼坂村真民さんの詩「老いることは：しだれ柳のように、自然に頭のさがること：」のように謙虚で、感謝の気持ちを持って、毎日を輝いて生きていきたい。

ひとこと

当たり前



松山市教育会
会長
松田 邦雄

十数年前から、「自己中心的な言動」が気になるようになりました。

自動車、自転車の運転ルール無視、駐輪違反、中でも命に関する事故が心配な、運転しながらの携帯電話の使用が目立ちます。電車に乗れば、老人を除くほとんどの人が携帯電話を操作しています。赤ちゃんを抱き、乳母車を電車内に入れようとすると若い母親に気付かないでいる状態です。残念なことに、老人に席を譲る場面もほとんど見かけません。昔の当たり前は、今では宝物の様です。

学校に目を向けますと。朝食を食べず登校する子、偏食の著しい子、学習等の準備・確認をせずに登校する子、箸

や鉛筆がうまくもてない子どもと、学習や基本的な生活でいろいろな課題を見せる子が少なくありません。

また、ことば遣いでは「断定しない表現」が多く遣われています。

「…していいですか?」「…とありますか?」「…したいな」と思います。

などです。みんなと違う主張を避け、のけ者にならない知恵、責任を避ける知恵なのでしょうか?

狭い歩道を歩くときには横並びに二人、三人連れで歩く。自転車も同じで横並びの二列三列で走っています。

将来ある子どもを心身ともに健やかに育てるために、望ましい環境を整え、当たり前のことを当たり前前に教え、身につけさせる環境づくりについて考えています。

私の毎日は、「当たり前とは?と向かい合って、開けた戸は閉め、人と会えばあいさつをし、子連れの親・老人を大切に、道のごみは拾う。」生活をしています。

学校紹介

No.157

東温市立川内中学校

地域と連携して取り組む防災教育

川内中学校では、平成二十四年度に愛媛県から「学校総合防災力強化推進事業」の指定を受け、学校が丸となつて防災教育の推進に取り組んで参りました。この事業の目的は、「発達段階に応じた『自助から共助への防災教育』を展開し、併せて地域の自主防災組織や各市町の防災担当部局との連携を強化し、より実践的な地域ぐるみの防災教育に取り組む」ことでした。この目的の中でも、特に地域との連携について紹介したいと思います。

本校では、これまでも年二回「クリーンかわうち」という清掃活動を行ってきました。これは、自分たちが生活し、日頃よく利用する地元の公民館や神社などの公共施設を清掃する活動です。この活動を防災教育の「共助」の一環に生かすことはできないかと考え、次の流れにそって、



実践することとしました。
一 各家庭で、災害が起こったときに、自分たちは東温市が指定しているどの場所に避難するかを話し合っ

二 避難場所ごとに生徒が集合して、同じ避難場所になる生徒がいるかを確認する。

三 各避難場所の清掃を計画する。その際、今回の活動の意義や内容を説明したプリントを作成し、市が配付する広報誌と一緒に校区の

各家庭に知らせる。さらに、地域の自主防災組織や公民館、老人会や婦人会にも声をかけてともに活動する。そうすることで地域に住んでいるか確認したり、互いの顔を知ったりすることができ、災害が起こったときに声をかけ合い、安否を確認するとともに、自分に何かできることはないか考え、行動できるようにすることを目的とする。

活動当日、生徒たちは避難場所や地域の方たちと互いに自己紹介をしたり、一緒に清掃活動をしたりするうちに少しずつ理解し合うことができました。また、地域の方も中学生とともに活動することや役割を果たすことに生きがいを感じておられるとお聞きしました。

これからも、地域と連携して取り組む「クリーンかわうち」を充実させていきたいと思っています。

(教頭 渡部 浩美)

題字に寄せて

臥薪嘗胆



西中市宇和中教頭 萩森 英俊

「臥薪」は、薪の上に寝ること。「嘗胆」は、苦い胆(肝)を嘗めることで共に自身を苦しめることで復讐の志を奮い立たせることを表す。転じて、目標を達成するために苦心し、努力を重ねる意味で用いられるようになった。臥薪嘗胆の成語は『十八史略』の「春秋戦略」に見える故事に由来する。

越を破るまでの期間…二年間。呉を破るまでの期間…十二年間。想像を絶する長いスパンでの耐え忍ぶ辛い時期。変化が激しく、日々新しいツールや情報がでてくる時代だからこそ、大局を見て、一つの目標に向かい全力で取り組む生徒を育てていきたい。

ふるさとに生きる

No. 80

人は生涯学ぶこと・継続すること



田中嘉久先生

昨年、傘寿を迎えられた田中先生。村上水軍博物館の顧問として、また、各種委員会、委員長・委員を歴任され、多方面にわたり活動される姿は、若々しくとてども八十歳とは思えません。先生の若さの秘密と現在のご活躍の様子をお尋ねしたいと、博物館を訪問しました。

一 学び続ける
若さを保つ秘訣の第一は、頭脳を絶えず働かせること。博物館には、古文書が多数収蔵されていますが、全く読むことができず、素養もななく、これではいけないと一念発起し、古文書に挑戦する決意をしました。その第一歩として、NHK学園の通信教育講座「古文書」の受講を始め

ました。基礎講座からスタートし、全コース終了までには順調に進んだ場合で四〜五年はかかるものです。毎月ごとに出される課題を解答し、提出した一か月後、添削され評点が付けられます。その外、様々な参考書を求めての勉強や略字辞典とにらめっここの悪戦苦闘の独学を続けています。学習を始めてから約十年余り経ちますが、まだまだ学び続ける毎日です。

一 昨年、受講を終了し、一般財団法人社会通信教育協会認定資格「生涯学習二級インストラクター」の資格を取得しました。更に一級の資格取得には、後二年ほどを要するもので、年齢のことを考え、現在考慮中です。



二 健康は若さの基本

若さを保つにはまず、健康であること。健康のためには継続する体力づくりが欠かせません。毎日午前中約一時間体に無理がかからないよう、ゆっくりと時間をかけながら柔軟体操、スクワットを含め各種のストレッチをしています。二〜三日も休むと、腹筋運動や腕立て伏せ、スクワット等がきつくなるので休まず継続することが大切だと思っています。まさに「継続は力なり。」です。

田中先生は、現在も水軍博物館で毎月二回、古文書講座を開設し、地域や博物館訪問者の方々とともに学習を深めています。是非、インストラクター一級の取得に挑戦していただきたいと思っています。

私たち教員の指標として、いつまでも旺盛な向上心にあふれ、生き生きと過ごされている先生のますますのご活躍をお祈りいたしております。
田中 嘉久先生 (80歳)
(今治市宮窪在住)



俳画・水墨画教室 吉岡 美子 作

足跡をつづる。私を記す。形に残す。
あなたが主人公のドラマを未来に伝えませんか。

受賞作品
多数制作

本づくり応援

プロのスタッフが校正作業をサポートします!
プロのデザイナーがデザイン力を発揮します!

- 規格・装丁のご提案 ●編集方針のご提案 ●レイアウト見本のご提示
- 原稿作りのアドバイス ●予算のお見積り - その他、ご相談承ります。

ご注文・お問い合わせは 印刷営業部 TEL (089)945-0112 FAX (089)947-5073

SEKI セキ株式会社

松山本社/松山市博多7丁目7-1 TEL(089)945-0111
東京本社/東京都港区代々木3丁目2-8 TEL(03)3377-1230
支店/大塚・高松 営業所/名古屋・高松 http://www.seki.co.jp

- 自分史
- 作品集
- 研究報告
- 記念誌
- 業績集
- 旬集
- エッセイ集
- 写真集

特集 心に残る私の先生

七十年たった今も



四国中央教育会
OB
河村 恭子

のほのと温かい。

先生は、学校生活の基礎基本を徹底して指導され、特に姿勢の指導は厳しかった。

昭和二十年四月、私は国民学校（注：今の小学校）に入学した。人生で初めて出会った千葉正子先生は、凛として厳しく誰にも公平な方だった。

田舎には幼稚園も保育園もない時代、私は嬉々として学校生活をスタートしたが、入学して間もなく麻疹に罹り、何日も欠席した。みんなから取り残されるようで、とても不安で寂しい日々だった。そんなある日の夕方、先生がお見舞いに来られ、「アナタノオツクエガ サビシガツ テイマスヨ」という手紙を渡してくださった。私は何度も読み返した。先生の優しさが胸にしみて、暗く沈んでいた心にぽつと灯がともった。幼い心にともった灯は、今もほ

十年ぶりの再会



東条市西条市
教諭 藤優作

私が中学校時代の将来の夢

は、「学校の先生になる」ことでした。最初は、ただ単に「丸付けがしてみたい」という安易な気持ちでした。しかし、だんだんと学年が上がるにつれ、一人の先生への憧れが芽生えていきました。その先生は、生徒一人一人に対する熱意が強く、どんなときでも相談に乗ってくれたり、本気で指導してくれたり、私たちの成長を支えてくれました。時には優しく、時には厳しく私たちに多くのごとに向き合ってくれました。特に体育大会では、クラスカラーに合わせ、服装を揃え、どのクラスの先生よりも大きな声で応援してくれました。忘れもしません、手にしているメガホンまでもがクラスカラーだったことを……。

それから、教師になることを夢に大学に進学しました。そして、採用試験を突破し初

任者として赴任したのがこの西条市立西条東中学校でした。教師になるという夢を叶えることができました。さらに、衝撃的な出会いがありました。

二度目の再会、憧れ続けた先生と同じ学校で勤務することになったのです。何か恥ずかしさと共に嬉しい気持ちでいっぱいでした。

これから先、多くの生徒と出会います。昔お世話になった先生のように、大きく成長する一人一人の生徒の支えとなるよう精一杯頑張りたいです。教師としてはまだまだ未熟ですが、憧れの先生の背中を追い続けながら成長し続けたいと思います。

先生の思い出



小原市山原
教諭 亀岡 隆志

父が勤める小学校に入学した私の担任は、以前からよく声を掛けてくださった先生でした。先生は、何も分からない私に、時には厳しく、時には優しく、指導してくださいました。毎年地域の人も参加して開催される学習発表会の役になって踊ることになりました。その頃の私は、少し内気であつたため、みんなの前で踊ることをためらって、練習では、じょうずに踊ることができませんでした。そんな姿を見ていた先生は、放課後、個人的に教えてくださいました。その時、先生の優しさに触れ、勇気をいただいた気持ちになりました。

私は父が教員をしていた関係で、小学校の近くにある教員住宅で、二年生まで過ごしました。入学前から、遊び場は小学校の運動場でした。遊んでいると、先生たちによく声を掛けられていたことを覚

えています。今振り返ると、私が教員の道を選んだきっかけは、小さい時から、学校に慣れ親しんでいたせいかと思えます。父が勤める小学校に入学した私の担任は、以前からよく声を掛けてくださった先生でした。先生は、何も分からない私に、時には厳しく、時には優しく、指導してくださいました。毎年地域の人も参加して開催される学習発表会の役になって踊ることになりました。その頃の私は、少し内気であつたため、みんなの前で踊ることをためらって、練習では、じょうずに踊ることができませんでした。そんな姿を見ていた先生は、放課後、個人的に教えてくださいました。その時、先生の優しさに触れ、勇気をいただいた気持ちになりました。

生活になりましたが、これまで出会った先生たちに一歩でも近づけるよう精進していきたいと思えます。

心に残る私の先生



伊予市立予論中学校 教諭 重松 民樹

新採で赴任した川之江北中学校。日々奮闘していた私を氣遣ってくださったのが先輩の先生方でした。その中の一人、藤原健二先生は当時の教頭先生で、その誠実で温か

いお人柄から、誰もが慕い頼りにする存在でした。私も色々な壁に直面した一年でしたが、何とか乗り切ることができたのも先生の励ましと支えがあったからでした。

一年目が終わろうとしていたある日の放課後、私は小学校への異動を告げられました。頭の中が真っ白になりました。私には「先輩方と一緒に働きたい」という思いと、「野球部の指導者になりました」という夢がありました。

で、この異動でその道からも大きく遠ざかってしまったと思ひ落ち込みました。離任式の

祝 受章・受賞おめでと〜ございます

◇瑞宝双光章（高齢者叙勲）

- 川端 輝一様 88歳 元川之江市立南中学校長 四国中央市
- 美野 石吉様 88歳 元喜多郡長浜町立長浜中学校長 大洲市
- 白石 護様 88歳 元川之江市立北中学校長 四国中央市

◇平成二十六年 度 文部科学大臣優秀教員表彰（年齢は二十六年四月一現在）

- 高市 幸造様 54歳 愛媛大学教育学部附属特別支援学校教諭 松山市
- 山田 真理様 46歳 宇和島市立明倫小学校教諭 宇和島市
- 大久保礼子様 49歳 松山市立久米小学校教諭 松山市
- 神野美由紀様 50歳 新居浜市立船木小学校教諭 新居浜市
- 三好 則史様 48歳 西予市立三瓶小学校教諭 西予市
- 河本 則子様 52歳 松山市立味酒小学校教諭 松山市
- 越智 敦子様 51歳 今治市立近見中学校養護教諭 今治市
- 野中 聖子様 51歳 松山市立桑原中学校教諭 松山市
- 常葉 竜司様 49歳 西予市立野村中学校事務係長 西予市
- 鶴井 千代様 50歳 四国中央市立土居中学校栄養教諭 四国中央市

の前夜、藤原先生は食事に誘ってくださいました。「無念だろう；でも志を持ち続けて一生懸命やっていたら、いつかきっと中学校に戻って野球ができる日も来るよ」という励ましと共に『人生に近道なし』という言葉を贈ってくださいました。

あの日から十年が過ぎました。私は今、地元の中学校で念願だった野球部の顧問として、充実した日々を送っています。思えばあの時、遠回りだと思つて歩き始めた道でしたが、素敵な出会いとご縁のおかげで、今日の私があると言えます。

藤原健二先生。恩返しもこれからという時に、先生を失ったことが残念でなりません。が、頂いたお心遣いと教えるを大切にこれからも歩んでいきます。本当にありがとうございます。

恩師から教わったこと



宇和島市津島中 教諭 山口 恵利

早いもので、私の教員生活

も九年を終えようとしています。今の私があるのは、ある大学の恩師との出会いのお陰です。

恩師の授業は、常に学生が主役でした。毎時間一つの議題が与えられ、それについて学生同士が英語で討論を行うという授業がありました。「塾は必要か」、「小学校で英語教育を行うべきか」等、議題は私にとつて関心のあるものばかりでした。討論では、常に自分自身の意見を求められます。そのため、様々な議題に対する自分の意見をまとめた、それを伝えるための表現を考えたりすることに意欲的に取り組むことができました。

また、恩師は常に考えるきっかけを与えてくださいました。ある授業で、英語教育の目的を考え、レポートにまとめるという課題が出ました。それまで英語教育に対して疑問を抱いたことのなかった私は、この時初めてその意味を深く考えました。教員となった今では、生徒から英語を勉強する意味を質問されることによくあります。このよ

納得させることは難しく、今でも答えを考え続けている私自身の大きな課題です。大学生の頃の私は、幼児や小学生との関わりを学ぶことに熱中し、中学校教諭を目指すかどうか迷っていました。そんな私が英語教育に興味を抱ききっかけとなったのは、学ぶことを楽しいと感じられる恩師の授業でした。恩師の教えを忘れることなく、授業で勝負することのできる教師を目指したいと思えます。

ご存知ですか？ 愛媛県教育会による積立年金制度

先輩教員によって提案、研究され昭和63年に発足された制度です。現職会員の皆様！！

自助努力による年金の必要性が高まっている今、将来の生活資金の準備として、若いうちから積み立てをはじめてはいかがでしょうか。

予定利率 年1.25%（平成26年10月1日現在）

加入時期 年2回（加入日4月1日・9月1日）募集は6月と12月

委託会社 信頼の国内の保険会社

明治安田生命保険相互会社と第一生命保険株式会社

※制度内容の詳細については、パンフレットをご参照ください。

公益財団法人愛媛県教育会 積立年金経営委員会
TEL 089-945-8644

MY-A-15-LF-001150

第四十三回全日本中学校特別活動研究会

（第十一回四国地区特別活動研究会）
（第四十六回愛媛県特別活動研究会）
を終えて

松山市立桑原中学校長 武田 峰 紀

一 はじめに

学校の教育目標「自ら考
え、自ら判断し、仲間と学び
合って行動する桑中生の育
成」のもと、目指す学校像を
「一人ひとりが『主人公』に
なれる学校」とし、生徒を主
語にした『主人公教育』を推
進している。

特別活動を「学校を変える
教育活動」と位置付けた。望
ましい集団活動を通して、学
校・学級への所属感や自己有
用感、自信や誇りをもたせ、
直面した課題に勇気をもって
立ち向かい、人と人とのつな
がりを大切にしたいとたくましく
乗り越えていく力を育てたい
と考え、研究主題「絆を深め、
たくましく生きる力を育む特
別活動の創造」よりよい生活
や人間関係を築く集団活動の
実践を通して」を設定し
た。愛媛県の特活研究の流れ
を踏まえた実践研究を積み重

ねることが、本校生徒一人ひ
とりの学力向上にもつながる
と考えた。

去る十月三十一日には、六
百五十名余りの参加者を迎
え、充実した研究会を開催す
ることができた。

二 研究実践

(一) よりよい人間関係を築く
魅力ある学級活動の展開

ア 学級目標の設定

一年間の学級生活を「自分
たちの物語づくり」と捉え、
年度当初の学級目標を設定す
る話し合い活動を、その物語の
スタートと位置付けた。教室
背面に、その足跡を掲示して
いくことにした。

イ 話し合い活動の充実

「桑原学びのガイド」とい
う手引き書を活用して話し合
いの仕方を理解させるなどし
て、よりよい生活を築くため
の話し合い活動を充実させるこ

とに力を入れた。さらに、朝
の会や帰りの会を充実させる
ことで、互いの理解を深めさ
せるようにした。



桑原学びのガイド

ウ 評価

育成しようとする資質や能
力について評価規準を明確に
し、題材のどの場面でのよ
うに評価するのか計画を立
て、効果的・効率的に評価す
るように工夫した。学んだこ
とを振り返る時間を授業中に
必ず設定するようにし、一時
間一時間の積み上げを意識さ
せた。振り返りのワークシー
トは、特活ノートに累積し、
学級の物語の歩みを確かめた
り、自己の変容を振り返った
りする資料として活用した。

(二) よりよい学校生活づくり
に主体的に参画できる生徒
会活動の展開

学級や学年を超えた生徒相
互の絆を深める自発的、自治

的な活動、生徒がともに主体
的に創り上げ、よさを認め合
える異年齢集団活動を目指し
て次のようなことに取り組ん
できた。合い言葉は「C (create
創造する)・C (challenge 挑
戦する)・T (think 考える)
でいこう」である。

ア 地域の大学と連携した桑
中マスケットキャラクタ
ーづくり



創立30周年記念
キャラクター
「幸くん福ちゃん」

イ 唱歌「故郷」の四番づく
り

ウ ベートーベンの交響曲
「第九番」合唱への挑戦

エ 校歌プロジェクト

(三) よりよい校風を確立しよ
うとする学校行事の研究

学級活動や生徒会活動等と

の関連を図ることによって、
それぞれの学校行事に積極的
に参加・協力させ、自主的・
実践的な活動が助長されるよ



3年生による「故郷」「第九」の合唱

う配慮した。愛校心や学校へ
の所属感を深め、よりよい校
風の確立と学校の伝統の継
承、発展などを図ることにつ
ながると考えている。

ア 50km チャレンジ歩行

各学級一名の希望生徒によ
る実行委員会を発足させ、当
日出発までの準備に関わらせ
た。スローガンの募集と決
定、朝の練習会の運営やチャ
レンジ歩行当日の出発式の運
営などである。

イ ブロック活動

異学年の生徒同士の絆を深
めるとともに、三年生がリー
ダーシップを発揮する場と機
会を拡大するため、平成二十

四年度から体育大会を中心に
ブロック制を導入した。平成
二十五年度にブロック名を募
集し、ブロック旗を制作した。

五月の体育大会では、ブ
ロック種目の練習は、リーダ
ーの立てた計画によるものと
し、先輩・後輩の交流が深ま
るようにした。七月・十一月
にブロックマッチ、三月に解
団式を行う。

三 小中の連携

桑原小学校と、特別活動の
研究授業に互いに参加する授
業交流会や研究の方向性に向
けての共通理解等を図るため
の話し合いを、機会を捉えて実
施してきた。また、「特活5」
が中心となり、小中のつなぎ
を円滑にするという視点か
ら、小六と中一の学級活動の
年間指導計画における題材設
定の見直しを図り、議題及び
題材の精選・検討も行った。

「特活5」とは、本研究を牽
引したプロジェクトチームで
ある。「長州5」にちなんで
命名した。

そのほか、部活動参観、学
校説明会など児童・生徒の交

流活動も実施している。

四 各学年の公開授業

(一) 第一学年

「『桑中文化の日』に向け、
私たちの展示計画を立てよ
う」という議題で、文化祭の
展示物の作成計画を話し合っ
た。互いの意見をよく聞いて
知恵を出し合い、折り合いを
つけながら話し合いをすすめ
た。

(二) 第二学年

「挑め！50kmチャレンジ歩
行」という主題で、50kmチャ
レンジ歩行を完歩するための
方法を話し合った。昨年度の
経験から問題点を引き出さ
せ、その解決方法を小集団で
話し合った後、どの方法を取
り入れるか自己決定させた。

(三) 第三学年

「『夢前進！』私の進路計画
PARTⅢ 進路決定時の悩
みを解決しよう」という題

材で、不安や悩みの解決方法
について話し合わせた。役割
演技、ディベート、パネルデ
ィスカッションなどの形態を活
用することで、多面的・多角
的に考えさせ進路決定につな
げさせた。

(四) 特別支援学級

「我ら桑中大作戦！『ショッ
プWELCOM E』の充実
〜」という主題で、文化祭の
バサリの準備について話し
合った。製品の製作以外にも
様々な準備が必要であること



2年生授業風景

に気付かせ、販売活動を充実
させるための具体的な方法を
決定した。

五 終わりに

終業式で一学期の反省を述
べた三年生は、「みんなで団
結して頑張れたことは私に
とって一生の思い出になると
思う。みんなを信じ、一人ひ
とりが頑張れば絆が深まるこ
とが分かった。」と語った。
三年間の実践の積み重ねに
よって、生徒は、ずいぶん落
ち着き、自信をもって目標や
課題に向かって取り組むよう
になった。先輩・後輩という
『絆』の中でもともに学び合
うとする姿も見られるよう
なってきた。また、この
ような特別活動の地道な取組
が、学力の向上にも結びつい
てきた。特別活動の目標を見
据え、今後とも、活力ある、
未来に生きる、輝く桑中生の

育成に尽力したい。
最後に、参加してくださっ
た先生からいただいたコメン
トを紹介したい。「一人ひと
りを大切にすることの大切さ
を感じました。多様な価値
観、考えを共有し、認め合う
ことで、自己肯定感が育つ
だということ学びました。
大切にされた子どもたちはや
がて大人になって社会に出た
とき、他者を大切にできる人
間になれるのだろうと感じま
した。」

応募短歌

豊作といえども落穂ひろい来てかわかす努力農なればする
新聞に生まれ育ちし宗方の權伝馬載り想い出しきり
結婚の記念に植えし五葉松共に育ちて今日ダイヤ婚
木犀の香をなつかしみ亡き人の傍に立ちてあるやうな午後

新居浜市 曾我部福童
今治市 森 登志雄
今治市 森 ユキ子
愛南町 前田 充

学校生協

畳替え・ふすまの張り替えなどのご案内

愛媛県学校生活協同組合連合会は、(有)ライフネット
新居浜(県下4店舗)と提携店契約を結んでおります。
面倒な畳替え・ふすまの張り替えなどのご用命は、
お気軽に学校生協までご相談ください。

お問い合わせは 愛媛県学校生活協同組合連合会
電話 (089-925-0555)
または 都市学校生活協同組合

ふるさとスケッチ

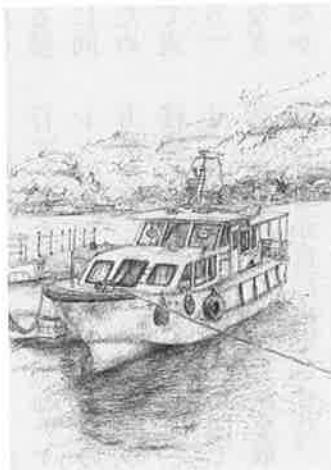
No.376

大島に



八幡浜市松柏中
教諭 河野 一郎

八幡浜市大島。夏は涼しく、冬は暖かい。義理人情に厚く、開島以来の伝統のなお残る場所。離任以来、年に二度ほどしか訪れることはないが、所用で港に近付くと、心に何か触れるものがある。関



わりを持つと、その魅力がだんだんと染みるように大きくなっていく。そんな大島に触れていただきたい。
私の場合は「第二の故郷」を公言できるまでになつてしまった。
そんな大島への玄関口。この「たいゆう」は気持ちも大島に誘ってくれる。

ご冥福をお祈りします

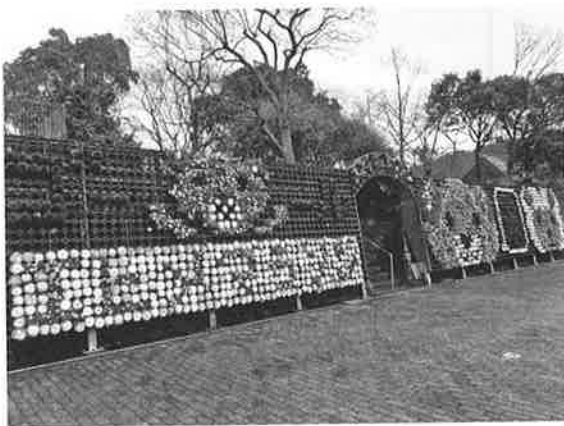
山内サダ子様	80歳	西条市河之内甲五六一	27	1	1	2
得居 孝子様	94歳	松山市正岡神田甲五二	27	1	1	6
渡部 史朗様	65歳	松山市一番町二五一四	27	1	1	6
真鍋 寛様	86歳	四国中央市川之江町三三九三	27	1	1	7
大西壽美子様	90歳	松山市南久米町四四八	27	1	1	10
鈴木 一夫様	90歳	四国中央市下柏町四二二	27	1	1	11
野戸 司郎様	89歳	大洲市菅田町菅田甲九四二	27	1	1	14
松浦 英一様	82歳	新居浜市船木甲元六二六	27	1	1	16
高橋 敏行様	88歳	新居浜市星原町四六	27	1	1	16
守谷 幸茂様	81歳	四国中央市妻鳥町二四	27	1	1	17
三井 前様	92歳	大洲市長浜町上老松甲五九六	27	1	1	20
赤尾 美美様	89歳	今治市朝倉上甲五九四	27	1	1	21
土野 卿之様	88歳	新居浜市七宝台町四〇二二西	27	1	1	24
和田ミツ子様	89歳	新居浜市中村四一五	27	1	1	24
大西 光造様	84歳	伊予郡松前町上高柳四二二	27	1	1	27

ローカルトピックス

ようこそ花香る庭園へ

毎年、新春には干支をデザインした立体花壇で話題の愛媛県農林水産研究所農業研究部花き研究指導室の庭園。

平成二十七年の新春を飾るのは、笑顔で愛媛マランのゴールテープを切る「みきゃん」と松山城前を疾走する「坊っちゃん」と「マドンナ」。これらは四千鉢の植物でできています。今回使われているのは、葉ボタン・ビオラ・パセリ。半



年前にデザインを決定し、そこに使う植物を種から育てています。

平成八年から始まったこの立体花壇。年に三回(三・六・十一月)植え替えられていますので、常に来園者を楽しませてくれます。二・四・六・八の園内には、見事なバラやデルフイニウムが育つハウスや花時計などもあり、あちらこちらから花の香りが漂ってきます。

春にはしまなみ海道をサイクリングする「みきゃん」が、立体花壇で皆様のお越しをお待ちしていることでしょうか。

文教月報編集協力委員 川崎 裕美
東温市重信中教諭

柳川 募 応

パソコンで不登校生がよみがえり
孫笑うしてもらう年でボランティア
横綱はすべてモンゴルでも国技
おいこりやと呼ばれいっししかダイヤ婚
高齢になるにしたがい減る賓状
教え子に道で出会うも名で呼べず
最敬礼頭をさげて二十秒
ふる星の友を案じる流れ星

新居浜市 曾我部福童
西条市 一色 早苗
今治市 森 登志雄
今治市 森 ユキ子
内子町 小野植元幸
今治市 杉浦 幸男
松山市 松友 順三
宇和島市 米子 達雄

俳句自由募 応

(定型句を含む)
旧友を暖め落葉庭に燃ゆ
君知るや父の俳号楯峰を
段畑や二人元気に草を引き
危落し石段ごとに一円玉の薬王寺
前庭に雑草茂る空き家かな
情念を静かに秘めた花の色

新居浜市 曾我部福童
今治市 森 登志雄
今治市 森 ユキ子
内子町 小野植元幸
今治市 杉浦 幸男
宇和島市 米子 達雄

本年度のご利用たいへんありがとうございました。
来年度も一層のご利用をお願いいたします。

会議・宿泊・宴会に
私たちの会館を!

ご利用条件の詳細はホームページをご覧ください。

<http://www.ehime-bunkyoikaikan.or.jp/>

エスポワール愛媛文教会館